

科目名	社会人入門3(演習)		科目ナンバー	LA-CS3103		
担当者 (実務経験名)	社会人入門専門委員会					
履修期	2年 前期			卒業単位	必修 1単位	
免許・資格						
授業概要	豊かな教養や感性・協調性を身につけ、広い視野に立って主体的に判断し行動できる社会人・生活者になることを目的とする。					
到達目標	知識・理解	社会で生活するための知識を得、常識が理解できるようになる。				
	思考・判断	卒業後の進路および社会人としての基礎知識を学び、社会人としての意識と判断力を身につけることができるようになる。				
	興味・意欲・態度	学科、学年間の交流や、コミュニケーションによる協力の精神と態度を身につけることができるようになる。				
	技能・表現	立案した企画や学習成果を、練習を重ね発表できるようになる。				
授業計画	授業内容			事前事後学習内容		時間 (時間/週)
	1	クラス集会集会		学修計画をまとめておく。		1
	2	1学長講話 2危機管理マニュアル 3学生交流1-学友会総会		学校生活について、学生便覧を読んでくる。		1
	3	1.学修チェックシート 2.クラス集会(学科交流準備)		1年間の取り組み、学科交流案を準備してくる。		1
	4	学科特別企画(1) 学科交流会		企画がスムーズに運ぶよう準備しておく。		1
	5	防犯について		防犯には何が大切か考えをまとめてくる。		1
	6	「社会人が知っておくべき働くうえでのルール」		社会人としてのワークルールを考えてくる。		1
	7	選挙について		議員の任務について考えておく。		1
	8	学生面談		今までの学びをまとめておく。		1
	9	学長のお話		学園の歴史を知り、学長への質問を準備する。		1
	10	健康管理について 運動(久留島先生)と講義(中村先生)		生活を振り返りまとめておく。		1
	11	学科特別企画(2)		学科企画の内容について課題を準備してくる。		1
	12	避難訓練		火災や地震時の状況と避難方法をまとめてくる。		1
	13	学科特別企画(3) クラス集会		学科企画の内容について課題を準備してくる。		1
	14	佐長先生の講義		講義前に掲示する。		1
	15	学修チェックシート		□ 前期の学びをまとめておく。		1
成績評価方法		知識・理解	思考・判断	興味・意欲・態度	技能・表現	評価割合
	筆記試験					
	レポート	○	○	○	○	100%
	課題					
	実技					
	受講状況・態度					
	その他()					
フィードバックの方法	期末レポートは、コメントを付け返却します。					
教科書	資料は、随時配付します。					
参考書	無し。					
アクティブ・ラーニング	グループワークやディスカッションなどを行うアクティブ・ラーニングです。					
ICT活用	本学e-ラーニングサイト(FWJConLine)を用いて、アンケートや課題提出を行います。					
メッセージ・備考	60分間の「社会人入門」講座と30分のクラス別集会による総合講座。プログラムは変更される事もある。					
関連科目	基礎教養科目全般、キャリアプログラム					